

2012年11月3日(土) 13時-

会場: 東京大学駒場キャンパス 21KOMCEE 402

入場無料 | 事前登録不要

ワークショップ  
哲学を  
すべての人に  
Philosophy for Everyone

ゲスト

河野哲也  
(立教大学)

土屋陽介  
(茨城大学・子供のための哲学教育研究所)

豊田光世  
(兵庫県立大学)

綿内真由美  
(長野県望月高校)

オーガナイザー  
梶谷真司  
(東京大学)

哲学カフェ、学校での哲学教育、子どものための哲学(P4C)、国際哲学オリンピック(IPO)など、哲学は近年、これまでになく社会に浸透しつつある。そのことによって哲学も、社会も大きく変わっていくにちがいない。「哲学をすべての人に」——その可能性を語り、身をもって体験するワークショップを開催。

プログラム

13:00- 趣旨説明 梶谷真司「IPO、P4C、哲学教育についての現状と課題」

13:15- 報告 豊田光世「コミュニティーのための哲学」

14:00- ワークショップ(体験授業+質疑応答)

河野哲也「子ども哲学と哲学対話の意義: 相互問答法の体験」

土屋陽介・綿内真由美「なぜ?を共有しよう——体験! 子どもの哲学(P4C)」